



岡山市區づくり推進事業助成申込書  
(地域活動部門)

捺印

平成 年 月 日

岡山市長 大森雅夫様

フリガナ ツシマガウク シヨウギカイ

団体名 津島学区コミュニティ協議会

所在地 [REDACTED]

連絡先 [REDACTED]

フリガナ ジヨウトキイ

代表者氏名 吉本 喜 [REDACTED]

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。  
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="checkbox"/> ア 地域課題解決 <input type="checkbox"/> イ 地域課題掘り起し <input type="checkbox"/> ウ 地域計画づくり <input type="checkbox"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり <input type="checkbox"/> オ その他
事業名称	いきいき生活応援プロジェクト
事業実施区域(小学校区)	津島小学校区
事業実施回数	新規・継続 7回目(平成22年度から)
課題	津島学区は大学生や外国人などの一時的な居住者(入居・転居)が多いことから、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を実現するためには一人一人の住民の「自助・自立」意識の醸成が欠かせない要素となっています。一方で大学生や外国人居住者は津島学区に「多様性」をもたらす重要な存在であり、地域の活気と住みやすさを向上させるためには住民自身が若者や外国人に対して地域参加の機会を積極的に開き、交流を促進していく必要があると考えます。
事業の目的・目標	(事業の目的) 主に高齢者を対象とした日常的な運動と食生活の改善のためのプログラムを実施しつつ、地域住民と大学生・外国人の交流を生み出す文化祭を開催することで、住民の「健康寿命の延伸」と地域の「多文化共生」の二つの目的を同時に達成することを目指します。 (事業の目標) ①日常的な運動(グラウンドゴルフなど)への参加人数: のべ50名以上 ②料理教室への参加人数: のべ50名以上 ③大学生・外国人の文化祭への参加人数: 100名以上

事業の内容	<p>①地域住民に日常的な運動の機会を提供する。子どもから高齢者まで誰もが参加でき、競技環境が整っている「グラウンドゴルフ」を中心に展開する。</p> <p>②単身高齢者や大学生など、誰でも参加可能な料理教室を開催する。体に良い食材を使用するだけでなく、各参加者の生活全般に対して気遣いあい、助言をし合える関係づくりを目指す。</p> <p>③大学生や外国人とともに文化祭を企画・運営する。また、本事業の集大成としてグラウンドゴルフの大会や料理教室の成果発表などを同時に実施する。</p>
期待される成果	<p>①日常的に体を動かすことで、身体の健康促進につなげるとともに競技を通じて生まれる競争や交流によって精神的な充足感を得ることができる。</p> <p>②参加者相互に食事に関する情報や経験が交換され、食生活の改善が図られるとともに料理を通じて交流が育まれ、共助関係を醸成するきっかけとなる。</p> <p>③文化祭開催の過程や終了時の達成感を共有することで大学生・外国人と地域住民の相互理解が深まり、世代や国籍を超えた暮らしやすい地域づくりの足がかりとなります。</p>
企画などの工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命の延伸効果が見込まれる「運動」「食事」「社会参加」の要素を運動的にプログラム化しているだけでなく、健康に対する意識が低い住民にも参加していただけるように気軽さや楽しさを意識したプログラムとしています。</li> <li>・現時点で一定数の大学生サークルが津島コミュニティハウスを利用している実態があるため、はじめにこれらのサークル・大学生を本事業へ巻き込み、少しづつ大学生の参加・協力を拡大していきます。</li> <li>・岡山大学、岡山理科大学、岡山商科大学の留学生担当課と連携して留学生の事業への参加を図ります。</li> </ul>
事業の情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ組織の専門部「スポーツ・文化部」を通じ、学区全世帯を対象とした広報及び報告を行います。</li> <li>・岡山市及びESD・市民協働推進センターの協力を仰ぎ、ウェブサイトやフェイスブックによる不特定多数への情報発信を図ります。</li> </ul>
次年度以降の予定	<p>①次年度以後の活動計画 地域全体へ理念を普及し参加を促進するため、継続的に事業を展開していきます。</p> <p>②資金の確保について</p> <p>■次年度も区づくり推進事業を申請する予定</p> <p>□（　）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。</p> <p>○資金確保の具体的な方策：</p>
その他PRしたい点	※小学校区より小規模（単位町内会等）で申請されるばあいは、今後どのように学区等への広がりをはかっていくかなどもお書きください。

# 收支予算書

## ◆収入

単位:円

項目	前年度決算	予算	備考
岡山市補助金	233, 200	292, 500	(100円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	182, 653	192, 500	
参加者負担金			
協賛金			
寄付、他収入	50, 860	100, 000	
計	466, 713	585, 000	

## ◆支出

単位:円

項目	前年度決算	予算	備考
消耗品費	8, 031	20, 000	筆記用具、用紙など
食糧費	12, 400	20, 000	ヤクルト400(60×250)
印刷費	185, 238	200, 000	ポスター、プログラムなど (100,000)
通信費	7, 216	15, 000	切手、封筒など
手数料	12, 620	20, 000	クリーニング
使用料	154, 852	200, 000	グラウンドゴルフ備品など (116,000)
原材料費	30, 756	50, 000	料理材料など
報償費	55, 600	60, 000	文化祭謝礼 (60,000)
計	466, 713	585, 000	(281,000) ( )は大区分

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを

希望する

希望しない

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

注①: 前年度決算額が確定していない場合は、見込み額を記入してください。

注②: 支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。

事業スケジュール

月日	活動内容
4月	【全体】平成27年度コミュニティ会計収支決算書の作成および監査 【全体】平成28年度コミュニティ収支予算の作成
5月	【全体】常任理事会（決算、予算審議）
6月	【食事】第1回料理教室
7月	【運動】第1回グラウンドゴルフ
8月	【運動】第2回グラウンドゴルフ 【食事】第2回料理教室
9月	【全体】常任理事会 【運動】第3回グラウンドゴルフ 【社会参加】第1回文化祭実行委員会
10月	【運動】第4回グラウンドゴルフ 【社会参加】第2回文化祭実行委員会
11月	【運動・食事・社会参加】多文化共生で築く津島の文化祭
12月	【全体】常任理事会、反省会
1月	【全体】常任理事会 【食事】第3回料理教室
2月	【食事】第4回料理教室
3月	